

町田消防署からのお知らせ



8月30日(土)～9月5日(金)は
防災週間 「いつか来るその日のために今、防災」

令和7年度東京消防庁防災標語 作者 やまもと えいき 山本 永輝さん(豊島区在勤)

◆「防災週間」について

- ・自助…災害時に自分自身や家族の身を守るための行動
- ・共助…地域やコミュニティの人々が協力して助けあうこと

防災週間は、大正12年9月1日に発生した関東大震災、昭和34年9月に襲来した伊勢湾台風などをきっかけに定められました。

地震や風水害等の災害について認識を深めるとともに、災害に対する心構え等を準備するため、防災に係る各種行事が全国的に開催されます。

今年は、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から30年という節目の年であり、各町会・自治会等で開催される防火防災訓練へ参加し、自助・共助の精神に基づく地域防災力の向上を目指しましょう。

★防災情報は公式アプリでチェック★

東京消防庁
公式アプリ



◆ 持っていますか？マイ消火器～もしもに備えましょう～

■ 消火器の種類・使用方法

消火器
性能抜群！



住宅用消火器
コンパクト！



エアゾール式
簡易消火具
スプレータイプで
お手軽！



消火器の使用方法
はこちらから↓↓



■ 販売場所等

- ✓ ホームセンターや防火防災用品取扱店、インターネットショッピングなどでも購入できます。
- ✓ 消防職員が消火器を販売することはありませんので、悪質な訪問販売にはご注意ください。

■ リサイクル方法

- ✓ 不要になった消火器を廃棄する場合は、お住まいの自治体または消火器リサイクル推進センター(TEL 03-5829-6773)にお問い合わせください。
- ✓ 消防署で消火器の廃棄は行っていません。

[問合せ先]

MACHIDA FIRE STATION 東京消防庁町田消防署 警防課 地域防災担当 TEL042-794-0119

町田消防署からのお知らせ…その2！

9月7日（日）～9月13日（土）は

救急医療週間

「救急車 適切利用で 救える命」
(令和7年度東京消防庁救急標語)

その1 救急要請が増加しひっ迫状態！

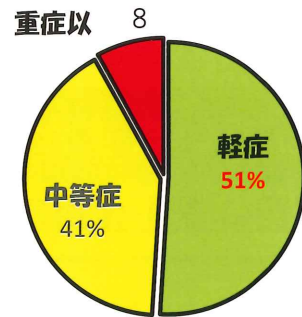
町田消防署の救急隊出場件数は年々増加し、過去最高の出場件数となっています。

**救急車ひっ迫アラート
発令中**



その2 救急車はどんな人が呼んでいるの！？

救急車の数には限りがあります。重症や緊急な方の要請に迅速に対応するため、適正利用をお願いします。



救急車の適正利用を！



半数以上が
軽症なんだね！

その3 救急車を呼ぶべきか迷ったら…



病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

#7119

☎電話で相談
東京消防庁救急相談センター

🌐ネットでガイド
東京消防庁救急相談センター

こちらからも
つながります

23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター
東京消防庁 東京都庁 東京都福祉保健局

救急車を呼ぶべきか迷ったら、電話で「#7119」救急相談センターへご相談いただくか、インターネットによる「東京版救急受診ガイド」をご利用ください。

スマートフォンは
こちらから



携帯電話は
こちらから

